運用: SSL の設定をしたのですが、バーチャルドメインにて使用しているその他ドメインでも https:// で参照したときに設定したページが参照されます

https://～ でのアクセスにおきましても、443 ポートを使用した
アクセスとなり、専用の仮想サーバが必須となります。

弊社にてご案内している方式は、ネームバーチャル方式となり、
ご利用サーバでのIPアドレスでは、443 にて待ち受けしている
仮想サーバが 設定した SSL のドメインのみしか無いため、対象IPアドレスにて
運用されているその他ドメインは、合致する仮想サーバがなく、
設定した SSL のドメイン でのコンテンツを表示しております。

また、バーチャルドメインに対して SSL の設定を有効としましても、
SSL サーバ証明書がサーバに設定されておりませんので、
https://～ にてアクセスしましても、警告が発生いたします。

警告が発生しても構わないような場合には、対応も可能となりますが、
そのような運用は推奨されず、企業証明などの意図を反する内容となりますので、
ご利用は、十分にご注意ください。

お客様 webmin に接続、ログインしまして、
[その他] → [ファイルマネージャ] と進み、
左側より etc → httpd → conf.d と進み、右側より ssl.conf を
クリックしまして、上部アイコンより [Edit] をクリックいたします。

別ウインドが開きますので、82～84行目付近に下記の1行を追記しまして、
[保存] いたします。

NameVirtualHost ご利用サーバのIPアドレス:443

下記のような内容に変更いたします。

SSLCryptoDevice builtin
#SSLCryptoDevice ubsec

NameVirtualHost ご利用サーバのIPアドレス:443

##
SSL Virtual Host Context
##

(c) 2024 Prox system design <tech@ixent.ne.jp>

運用: SSL の設定をしたのですが、バーチャルドメインにて使用しているその他ドメインでも https:// で参照したときに設定したページが参照されます

次に、お客様 Webmin に接続、ログインしまして、
[サーバ] → [Apache Webserver] と進みまして最下行の
新しい仮想サーバの作成 欄にて下記情報を入力しまして、[作成] を
クリックいたします。

アドレスへの接続を取り扱う
●特定のアドレス..?? へとチェックを入れまして、
テキスト欄にお客様ご契約サーバのIPアドレスを入力いたします。

ポート
●テキスト欄にチェックを入れまして、テキスト欄には、443 と入力します。

ドキュメントルート
対象ドメインを80番ポートにてご利用されている
ディレクトリをご入力ください。

サーバ名
●テキスト欄にチェックを入れまして、テキスト欄には、
SSL を設定する仮想サーバの名前を入力します。

ファイルに仮想サーバを追加する
●選択したファイル.. にチェックを入れまして、テキスト欄に
/etc/httpd/conf.d/ssl.conf と入力いたします。

ディレクティブのコピー元
どこにもない を選択いたします。

最後に画面上段アイコンより [変更を適用] をクリックしまして、
作業完了となります。

一意的回答 ID: #1305
作成者: IXENT テクニカルサポート
最終更新: 2008-04-15 12:12

(c) 2024 Prox system design <tech@ixent.ne.jp>